

【島のくらしの情報】

大島

①仕事（収入）の状況	第一次産業が中心であり、平成27年国勢調査による産業別就業者率は、第一次産業が57.1%（内、漁業45.5%、農業11.6%）、第二次産業が13.0%、第三次産業が29.9%となっている。
②住居の状況（貸家、空き家など）	平成28年度空き家調査を実施。平成29年度より空き家バンクを運用予定。 ●お問い合わせ：政策推進課 電話 0894-22-3111（1349）
③医療環境の状況	現在、へき地診療所として市直営の大島診療所があり、医師1名、看護師1名で島民の一次医療に従事、健康管理のための保健の協力や介護相談なども行っている。 診療のほとんどが一次医療であり、重病の場合は本土の病院を利用するしかない。 また、土曜日、日曜日は医師・看護師が不在のため、緊急対応の場合は特別船にて本土へ搬送する体制を整えている。 歯科治療等に対応していないため、治療等のために市内へ通院が必要。
④福祉環境の状況	現在、島における介護サービス事業所は整備されていない。 介護サービスが必要な場合は、市社会福祉協議会に連絡し、介護サービスの提供を受ける。
⑤教育環境の状況	平成21年3月 大島小中学校閉校。
⑥上下水道・電気・ガスの状況	島内の水道利用状況（普及率）は100%です。 ごみ・し尿処理については、本土運搬処理で対応しています。（週1回程度） ガスはプロパンです。
⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）	【航路】 定期船（八幡浜港～大島） 定期船で片道22分（1日3便） 料金（片道）：大人700円、小人350円（往復大人1,320円 小人660円） 愛媛県八幡浜港 最寄りの駅はJR八幡浜駅。同駅から車で約5分、徒歩約30分。
⑧島内の交通手段（費用、便数など）	島内の移動は、徒歩、自転車、原付バイクによる移動がほとんどです。 レンタサイクルあり（1日200円）

<p>⑨買い物場所・物価の状況</p>	<p>【買い物場所】 スーパーが1軒あります。 野菜などは自家用の畑で作っている方が多くいます。 漁師と農家で、魚と野菜の物々交換などもよく行われており、近所の方と仲良くなると、野菜や魚などのお裾分けも多くなります。</p>
<p>⑩これまでの移住実績</p>	<p>島出身者が定年後にUターンしてくる場合が多いです。 H27年7月より地域おこし協力隊が2名、大島にて活動中です。 (内1名は、島民の方と結婚し、H29年6月末退任)</p>
<p>⑪移住を希望される方の短期滞在、 下見に対する支援の状況</p>	<p>下見等ご希望の場合、島内をご案内いたします。 短期宿泊施設は、来年度以降整備を検討中です。</p>
<p>⑫移住にあたっての支援の状況</p>	<p>大島に特化した支援制度はありませんが、八幡浜市への移住支援については今後充実を図る予定です。 ●お問い合わせ：政策推進課 電話0894-22-3111</p>
<p>⑬そのほか島での暮らしぶりについて 伝えておくべき必要な情報</p>	<p>島では、ゆっくりとした時間が流れています。 島民の方は、島全体がひとつの家族のような感じで皆さんで声を掛け合って生活としています。 人柄も温厚な方が多く何かとお声をかけて頂くことが多いです。 地区のイベントや集まりに積極的に参加して、顔と名前を覚えてもらい島に馴染むことが大切です。 ●お問い合わせ：政策推進課 電話 0894-22-3111</p>